

# 緑の風 NEWS



JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2023年 6月15日 No.3

## 速報

### 豊田運輸区で発生した 人間破壊の強制転勤(6/15付)

## 発令日

# 延伸決定

豊田運輸区で発生した人間破壊の強制転勤について(緑の風No.1参照)  
2023年6月15日の「**発令日を延伸する**」と当該組合員に通知がされる!!

JR東労組は、第42回定期大会で、豊田運輸区で発生する人間破壊の強制転勤に対し「組織の総力を上げ、断固たたかっていくこと」「会社が6月15日の異動発令を強行するのであれば、社会的にも明らかにしていくこと」を確認してきました。その後、多くの組合員や連帯する組織内外の仲間が、JR東労組八王子地本や当該組合員と連帯し、抗議の声を上げることで「発令日を延伸すること」に繋がりました。全ての仲間の連帯に感謝申し上げます。

しかし、当該組合員は、現在も人間破壊の強制転勤態と現場管理者による人格否定のパワハラにより、心身異常が悪化しており、病気休職を余儀なくされています。そしてなにより、人間破壊の強制転勤が「白紙撤回」にならないことから、根本的な心身異常の原因が解決されていない状況です。

会社は、2023年5月13日に行われた異動態とが原因で出勤できなくなった組合員Aさんに対し、5月29日に「6月1日の異動はなくなった」と連絡をしました。組合員Aさんは、そのことに安堵し、心身状態が安定し、6月3日に乗務復帰しました。しかし、会社は乗務途中であった組合員Aさんに対し、指令を介して区に戻らせ、心身状態に異常が発生する組合員Aさんに暴言を吐きながら6月15日付の事前発令を手交しました。

このような目にあっている組合員Aさんは、異動の「延伸」で安心できるはずがありません！JR東労組は経営姿勢の是正と「白紙撤回」に向け、連帯する全ての仲間と共に闘いを継続します。

# 人間破壊の強制転勤を許すな!!